



朝日っ子

「元気で勉強 みんな仲よし」

校長だより 文責 中村和彦

平成 23 年 4 月 19 日号

入学式

11日(月)に入学式がありました。たくさんの来賓の皆様、保護者の皆様、在校生や先生方に見守られて69名の新入生が朝日小の一員となりました。お天気にも恵まれ、たくさんのお家から持ってきていただいた花や現5年生が育てたサクラソウに囲まれて、緊張感を持った立派な式ができました。朝日小の子どもたちが401名となりました。1年生へは次の事を話しました。



朝日小には、サクラソウを育てる優しい人たちがたくさんいるので、安心して登校すること。「元気で勉強みんな仲よし」の学校にするために、「①元気でいること。」「②勉強を頑張ること。」「③仲良くすること。」を約束しました。

また、6年生の深江璃奈さんが在校生代表として、優しく温かな「歓迎の言葉」を述べました。

翌日(12日)は、一人の欠席もなく元気な笑顔で登校することができました。約束どおり、元気な

「おはようございます。」のあいさつもできました。

1年生を迎える会

15日(金)の4時間目に、全校集会「1年生を迎える会」を体育館でしました。集会委員会の子どもたちが中心に計画し、ゲームや歌で楽しい会となりました。1年生もお返しに、「1年生になったら」の元気な歌を歌ってくれました。笑顔と優しさでいっぱいになりました。

その後、地区や登校班毎に分れて、おいしく「おにぎり弁当」をいただきました。また、昼休みも、班毎に遊びを決めて、上級生がお世話をしながら遊ぶことができました。これからも、1年生が早く学校生活になれるように、優しく声をかけてほしいものです。

朝の風景

子どもたちの登校時は、たくさんの方々に交差点や横断歩道に立っていただいています。通勤時間帯で車の通行も多いですが、皆様に見守られて安全な登校ができています。併せて、元気なあいさつもできているようです。

保護者や地域の皆様の力に感謝をしています。まず、元気な様子で子どもたちが登校してくれることが何よりの喜びです。子どもたち自身も、自分で安全に気をつけながら登下校ができているところ



そろえる

履物を揃える。我が家の子育ての第1段階はこれだったと思います。私が率先していたわけではないのですが、代々我が家の決まりでした。決まりというよりも、当たり前習慣でした。

「履物が揃うと心が揃う。」とか、「次に使う時に便利。」だとか言われます。学校でも、「靴箱の靴やトイレのスリッパを揃えましょう。」と指導をしています。靴箱はだいぶきれいになりました。トイレは、まだまだです。揃えることが、決まりから当たり前のことになることを期待しています。